

=====

賛助会員情報 (50 音順) :書籍・イベント・その他活動のご案内

=====

- ・日本語教育学会賛助会員一覧はこちらをご覧ください。  
<https://www.nkg.or.jp/gakkai/mokuteki/sanjo/>
- ・賛助会員の新規ご入会については下記へお問合せください。  
会員サービス担当 Tel.03-3262-4291 E-mail:kaiin@nkg.or.jp
- ・掲載後にリンク切れとなる場合もございますのでご了承ください。  
お問い合わせは、各機関宛に直接お尋ねください。

□インターカルト日本語学校

- ・令和4年度 文化庁日本語教育人材の研修プログラム普及事業  
海外に赴く日本語教師【初任】研修 公開セミナー（以下4か所で開催）

【東海ブロック】I.C.NAGOYA（12月17日）

「海外と日本をつなぐ日本語教育・学習のグローバルな未来  
—持続可能な連携を求めて—」

早稲田大学大学院日本語教育研究科（Ph.D）研究科長 宮崎里司教授を講師にお迎えし、日本語教育のグローバルで持続可能な未来を見据える上で、東南アジアのダイナミックな変容を例に、日本語教師や学習者は、どのように意識改革すべきかを考えます。

<https://kokc.jp/e/948605a3c68fa462532cd4f1c81300f4/>

【南関東ブロック】インターカルト日本語教員養成研（1月14日）

「海外における「継承語」としての日本語教育—私たちにできること—」

日本語教育でも国語教育でもない「継承日本語」についてお話しいたします。途中、世界各国でその教育に携わる先生方にも登場していただく予定です。その上で、日本国内にも視野を広げ、海外にルーツを持つ子どもたちへの言葉の教育について、私たちにできることは何かについて考えます。

<https://kokc.jp/e/ab54b2baf79f582be3935641b2c442d7/>

【九州ブロック】久留米ゼミナール日本語学科（1月21日）

「海外の人流から見る日本留学のこれから—成長するアジアの若者と共に—」

コロナの時代を経て、今後、海外の人流はどのようになるのか。グローバルな国際移住の潮流を社会人口学者の是川先生に国際移住の移住プロセス全般に渡る調査研究データから読み解いていただきます。発展するアジアと日本の留学生受け入れの特徴や未来の可能性を知り、日本語教育の

これからについて考えます。

<https://kokc.jp/e/b3da5fe748e8df899c534efb8a83899b/>

【北海道ブロック】 インターナショナルアカデミーIAY 日本語学科 (1月28日)

「これから海外で教えるあなたへー今、求められるスキル・資質・心得を考えるー」

学習者・教師を取り巻く環境が変化しつつある今、海外で日本語を教えるのに必要な資質・スキル・心得とは何か？海外での教育経験、日本語教師の送り出し経験を持つ講師が、海外での学びや学習リソースの変化に関する具体的な事例を紹介します。

<https://kokc.jp/e/ea5fd4f381a98a9ff766b6746e4f1158/>

□一般財団法人 海外産業人材育成協会 (AOTS)

・日本語講師研修「介護の日本語」講座 (オンライン)

【金曜コース】2023年2月3日・10日・17日 (金) 10:00-13:00 (全3回)

【土曜コース】2023年2月4日・11日・18日 (土) 10:00-13:00 (全3回)

"実践的"な「介護の日本語」教授法をワークショップ形式で学びませんか？

申込受付 12月1日開始, 定員 (各コース30名) に達し次第終了

<https://www.aots.jp/recruit/japanese-teacher/online-seminar/>

□くろしお出版

・【近刊】『日本語受身文の新しい捉え方』

庵功雄 編著

志波彩子/村上佳恵/大関浩美/定延利之/前田直子/菊地康人/増田真理子 著

現代日本語の受身文 (受動文) の新しい捉え方を提案。

[https://www.9640.jp/book\\_view/?922](https://www.9640.jp/book_view/?922)

・【近刊】『新版 聞いて覚える話し方 日本語生中継 中～上級

教室活動のヒント&タスク』

ボイクマン総子/宮谷敦美/小室リー郁子 著

本冊の改訂に伴い、指導のポイントの解説を改訂。

[https://www.9640.jp/book\\_view/?923](https://www.9640.jp/book_view/?923)

・【近刊】『「させていただく」大研究』

椎名美智/滝浦真人 編

なぜ皆こんなにも「させていただいて」いるのか？ 敬意不足を気にして

使ってしまう現代人に贈る論文集。バラエティ豊かな8編を収録。

[https://www.9640.jp/book\\_view/?924](https://www.9640.jp/book_view/?924)

・【新刊】『外国につながる子どもの日本語教育』

西川朋美 編

外国にルーツを持ち、日本語を第二言語とする子どもたちの

「言語」の課題に正面から向き合い、考えるための9章を収録。

[https://www.9640.jp/book\\_view/?920](https://www.9640.jp/book_view/?920)

・【新刊】『社会言語学の枠組み』

井上史雄/田邊和子 編

社会言語学という学問全体が論理的にわかるよう、変異を扱う方向と  
談話を扱う方向を組みあわせる体系的な枠組みを採用したい入門書。

[https://www.9640.jp/book\\_view/?919](https://www.9640.jp/book_view/?919)

・【オンラインイベント】

「自己表現活動の日本語教育を考えよう！—NEJ について西口先生と語る会」

講師：西口光一 先生（広島大学森戸国際高等教育学院特任教授）

日時：2022年12月2日（金） 18:00-19:30

<https://www.9640.jp/events/9360/>

・【オンラインセミナー】

「経験を積んでも得られない教師の知識・技能とは？」

—『学習者を支援する日本語指導法』

講師：畑佐由紀子 先生（広島大学大学院教育学研究科教授）

日時：2023年1月21日（土） 14:00-15:30

<https://www.9640.jp/events/9407/>

□公益社団法人国際日本語普及協会（AJALT）

・AJALT 主催講座 AJALT の著作教材を活用した「日本語教師のための対象別  
教え方講習会」（オンライン）

改訂版『Japanese for Busy People I Revised 4th Edition』を活用した授業の方法  
社会人一般向け（初級）教材改訂版の教え方第1弾、少人数の現場に役立つ実践  
的な教え方講習会です。

日時：12月17日（土）10:00-12:00

講座料：5,500円（税込） 申込み締切：12月2日（金）

<https://www.ajalt.org/teach/teacher/>

□ココ出版

・【新刊】『とりあえず日本語能力試験対策 N2 文字・語彙』

『とりあえず日本語能力試験対策 N2 文法』

〈日本語能力試験（JLPT）対策の「とりあえず」シリーズ〉

とりあえず、JLPT がどんな問題か知りたい。とりあえず、たくさん問題を解きたい。

とりあえず、合格したい。そんな人は「とりあえず」このシリーズを使ってください。

JLPT と同じ形式の問題をたくさん収めたシンプルな問題集です。

[https://cocopb.com/toriaezu\\_JLPT/toriaezu\\_JLPT\\_top.html](https://cocopb.com/toriaezu_JLPT/toriaezu_JLPT_top.html)

・【新刊】『地域での日本語活動を考える：多文化社会 葛飾からの発信』

本書は、葛飾区における日本語活動の軌跡を中心に、全国の地域日本語教育の事例を

紹介したものです。地域日本語教育を支えるための理論を示す論考も収録。

共生社会の実現に草の根の住民活動が果たす意義と課題が提示されます。

<https://cocopb.com/books/978-4-86676-059-9/>

#### □三修社

- ・「まるごと採用校」<<https://www.sanshusha.co.jp/np/blog/recid/14/>>を随時更新中。  
情報をお寄せください。

『まるごと』をご採用いただいている先生方や機関のみなさま、以下のグーグルフォームより採用校情報をお寄せください。地域の日本語教室等の情報もお待ちしております。ご協力よろしく願います。

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfRo5zTN6LvMDGRLbizbKgLIKXJ7ojaPK\\_G\\_MoFr4qsNROiCw/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfRo5zTN6LvMDGRLbizbKgLIKXJ7ojaPK_G_MoFr4qsNROiCw/viewform)

- ・【募集】『ねっこ日日学習辞書 動詞・形容詞 300』を使った授業案 第二次募集中！

(2023年1月10日)

三修社では『ねっこ』を教材とした日本語授業のアイデアを募集しています。

アイデアを実践しレポートいただける方に、必要な部数を献本しています。

詳細は以下の URL からご覧ください。

詳細・お問い合わせ（ご質問は下記リンク内「応募フォーム」にて受付中）

<https://www.sanshusha.co.jp/np/blog/recid/70/>

- ・【新刊】『異文化コミュニケーション・トレーニング「異」と共に成長する』

山本志都・石黒武人・Milton Bennett・岡部大祐著 A5判並製 386頁 3,300円（税込）

日常接するさまざまな「異」とどのように向き合い、どのように違和感・摩擦・対立を乗り越え、建設的な関係を構築していくのかを考え、学ぶ。基礎知識から知覚構成主義に基づく最新知見までを紹介しています。

<https://www.sanshusha.co.jp/np/isbn/9784384060522/>

- ・【近刊】『漢字マスターN1改訂版』

アークアカデミー著 B5判並製 240頁 2,200円（税込）12月下旬刊行

漢字学習の総仕上げとなるN1レベルの漢字936字。必修の561字、新聞や専門書の読解に必要な329字、常用漢字表にはあっても目にする機会の少ない漢字46字を収録。

見やすい2色刷。英、中、越語対訳付。

<https://www.sanshusha.co.jp/np/isbn/9784384059618/>

- ・【近刊】『外国語教育を変えるために』

境一三・山下一夫・吉川龍生・縣由衣子著

A5判並製 186頁 2,640円（税込）12月中旬刊行

歴史を振り返り、CEFR、Can-doリスト、複言語・複文化主義、学習指導要領、資質・能力主義ルーブリック評価、オンライン授業、LMS、メタ認知など多くの視点からこれからの外国語教育について考える一冊。

<https://www.sanshusha.co.jp/np/isbn/9784384060294/>

・【出版記念講演会】「外国語教育を変えるために」

日時：12月4日（日）14:00-17:10

会場：慶應義塾大学日吉キャンパス 来往舎2階 大会議室

中学、高校、大学での外国語教育の今日における理念から、授業案の作成とその実践、及びアフター・コロナにおけるオンライン教育の継続まで幅広いテーマでの報告が行われます。（科研費公開講演会です）

<https://www.sanshusha.co.jp/np/blog/recid/77/>

□ジャパントイムズ出版

・【既刊】『初級日本語よみもの げんき多読ブック Vol. 1（電子版）』

【新刊】『初級日本語よみもの げんき多読ブック Vol. 2（電子版）』

坂野永理・池田庸子・品川恭子・坂井美恵子 著

Vol. 1：全24冊（げんき L1-L12 対応）／Vol. 2：全22冊（げんき L13-L23 対応）

\*小社デジタルストアおよび電子図書館（Maruzen eBook Library, KinoDen）にて販売。

初級レベルの多読教材、全46冊。『初級日本語げんき』の語彙や文法を使って書かれているので、初級者ならだれでも無理なく楽しめる。げんきのキャラクターのサイドストーリーのほか、こわい話、日本各地の紹介など、多彩な読み物を用意。朗読音声つき。

\*2023年2月 紙書籍版発売予定

<https://bookclub.japantimes.co.jp/jp/book/b609121.html>

<https://bookclub.japantimes.co.jp/jp/book/b616656.html>

・【既刊】『東京大学教養学部のアカデミック・ジャパニーズ J-PEAK 中級』

根本愛子・ボイクマン総子 著 3,080円（税込）

初級修了レベルから、分析的・批判的に考え、論理的な意見を述べられるようになることを目指す総合教材。人文・社会・自然科学からバランスよく選定したトピックが知的好奇心を刺激。精読・速読・聴解活動で背景知識を活性化しつつ、発表・ディベート・意見文などのアウトプットを通して高い思考力と発信力を身につける。

<https://bookclub.japantimes.co.jp/jp/book/b613291.html>

・【既刊】『ミニストーリーで覚える JLPT 日本語能力試験ベスト単語 N2 合格 2400』

話題別コーパス研究会 著 1,650円（税込）

JLPT N2に合格するための単語帳。複数の単語を「よく出る組み合わせ」で会話文にまとめて提示。易しめの表現から難しいものへと徐々にステップアップでき、試験でも日常生活でも本当に役に立つ語彙力と読解力が、同時に身に付けられる。

<https://bookclub.japantimes.co.jp/jp/book/b614339.html>

□スリーエーネットワーク

・【近刊】『中学生のにほんご 教科編

『外国につながるのある生徒のための日本語一』

庵功雄 監修 志村ゆかり 編著

志賀玲子・関口真理恵・武一美・永田晶子・ピアルケ千咲 著

2,200 円（税込）B5 判/ 12 月上旬発売予定

シリーズ第三冊目。学校の教科書（理科・社会・数学）を理解する力を伸ばすための教材です。

<https://www.3anet.co.jp/np/books/3944/>

・【新刊】『タスクベースで学ぶ日本語 中級 2』

Task-Based Learning Japanese for College Students』

国際基督教大学 教養学部 日本語教育課程 著

2,200 円（税込）B5 判/ 好評発売中

CEFR B1 後半から B2 前半レベルを目指すための教材。

仲間との協働的対話とタスクを通して、大学等で必要な思考力を身につけます。

<https://www.3anet.co.jp/np/books/4042/>

・【新刊】『J L P T 文法 N 4 ポイント & プラクティス』

青木優子・田中啓行 著

1,320 円（税込）B5 判/好評発売中

日本語能力試験 N4 合格に必須の文法項目約 90 を短期間で効率的に学ぶ。

模擬試験 1 回分有。日・英・中・越語の解説付。

<https://www.3anet.co.jp/np/books/3856/>

・補助教材・コンテンツ

登録不要，無料ですぐに使えるコンテンツです。

『タスクベースで学ぶ日本語 中級 2』

Task-Based Learning Japanese for College Students』

音声，動画，リスニング・動画スクリプト

練習シート（「漢字のことば」「文型・表現」）

ワークシート，コメントシート，教師用ガイド，

指導補助ツール，解答例

<https://www.3anet.co.jp/np/books/4042/>

□ひつじ書房

・【新刊】『ピア・ラーニング入門 改訂版』

池田玲子・舘岡洋子 著 2,400 円＋税 2022 年 11 月発売

好評の『ピア・ラーニング入門』改訂版。ピア・ラーニングとは、仲間（peer）同士で学び合う学習のこと。理論編として、協働の概念を整理し、様々な教育分野で実現された協働の形を紹介した上で、日本語教育における協働のありかたを探る。実践編として、ピア・レスポンス及びピア・リーディングの学習活動の例を紹介し、その意義について検討。さらに、ピア・ラーニングを実践する日本語教師の養成、研修について解説する。

<https://www.hituzi.co.jp/hituzibooks/ISBN978-4-8234-1172-4.htm>

・【新刊】『日本語コミュニケーションのための読解教材の作成』

野田尚史・桑原陽子 編 3,200円＋税 2022年11月発売

日本語学習者向けの読解教材の作成方法を解説する。実際に読む必要がある日本語を分析し、学習者が読解で難しい点を調査した上で、コミュニケーションに役立つ読解教材をどのように作成すればよいかを提案する。例として取り上げるのは「菓の表示を読む教材」

「ネット上のクチコミを読む教材」「白書を読む教材」「論文を読む教材」である。

国語教育にも有益。

<https://www.hituzi.co.jp/hituzibooks/ISBN978-4-8234-1121-2.htm>

・【新刊】『日本語プロフィシエンシー研究の広がり』

鎌田修 監修代表 鎌田修・由井紀久子・池田隆介 編

4,400円＋税 2022年10月発売

「プロフィシエンシー」(熟達度)が第一、第二言語使用者の運用能力研究に使われるようになって久しい。非流暢だが自然な日本語、視覚・聴覚障害者や定住外国人の社会エンゲージメント、談話分析、ライティング、e-Learning、教師養成など多岐多様に渡る日本語プロフィシエンシー研究の広がりを著者全員のピアレビューの後、一挙に披露した珠玉の論集である。

<https://www.hituzi.co.jp/hituzibooks/ISBN978-4-8234-1137-3.htm>

・【新刊】『レジリエンスから考えるこれからのコミュニケーション教育』

村田和代 編 2,900円＋税 2022年10月発売

コロナ禍で大きくコミュニケーションの有様が変容した状況で、教育も大きく変わらざるを得なかった。予期せぬ困難は、今後も起こりうることを誰しもが感じているが、本書では、教育、とりわけ言語・コミュニケーション教育を「レジリエンス」という側面から考える。今後、我々の経験をどのように生かしていくことができるかも含め多様な領域から議論する。

<https://www.hituzi.co.jp/hituzibooks/ISBN978-4-8234-1165-6.htm>

□凡人社

・【新刊】『エピソードとタスクから描く私のキャリアプラン』

菅長理恵, 中井陽子, 渋谷博子, 伊集院郁子 著

定価: 1,650円(税込) 12月上旬発売

<https://www.bonjinsha.com/goods/detail?id=14015>

・【新刊】『日本語で考えたい科学の問い〈下〉〔心と身体篇〕』

田中祐輔 編著 川端祐一郎, 牛窪隆太, 陳秀茵, 張[王偏に月], 庵功雄, 前田直子 著

定価: 3,960円(税込) 9月上旬発売

<https://www.bonjinsha.com/goods/detail?id=13918>

・【新刊】『《書き込み式》表現するための語彙文法練習ノート〈下〉

—語／コロケーション／慣用句／表現文型—』

田中祐輔 編著 陳秀茵, 牛窪隆太, 森篤嗣, 小西円, 張[王偏に月] 著

定価：1,980 円（税込）10 月上旬発売  
<https://www.bonjinsha.com/goods/detail?id=13919>

・【凡人社（麴町店）（大阪店） 営業について】

曜日や日にちを限定してオープンしています。  
ご来店前に以下の URL で情報をご確認くださいませようお願いいたします。  
麴町店：<https://www.bonjinsha.com/wp/access>  
大阪店：<https://www.bonjinsha.com/wp/osaka>

・【イベント情報】

どんどん新しいイベントを企画中です。  
ウェブページでぜひ最新の情報をチェックしてください。  
<https://www.bonjinsha.com/wp/event>

=====  
NKG メールマガジンへの情報提供  
=====

締切は毎月 20 日、配信は 1 日が基本です。内容確認等の上、メールマガジンに  
掲載します。詳しくはこちらをご覧ください。  
<https://www.nkg.or.jp/mailmagazine>

<フォント>このメールマガジンは、等幅フォントでご覧ください。

■ □ ————— □ ■  
<発行者> 公益社団法人日本語教育学会 <https://www.nkg.or.jp/>  
<編集者> 広報委員会  
<発行年月> 2022 年 12 月 1 日

■ □ ————— □ ■